

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人
礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



WEBコンサートをみんなでみてます!(カンボジア)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

ロシアとウクライナ、また、イスラエルをとり囲む中東情勢、どれも解決が見えないばかりかさらに拡大、また長期化の動きすら感じます。

このような不安定な世界の中、経済の面でも、BRICSの台頭、そして米ドルの基軸通貨陥落とも見える米ドルの弱体化など、日本にとっても安心してはられない状況といえましょう。その結果、長引く円安のあおりを受けて、海外の各孤児院は非常に厳しい運営を強いられている状況です。

カンボジア孤児院では助けを必要としている子供達をさらに受け入れる為に、ザンビアにおいては国の政情不安の中、さらに働きを安定させる為に、やはり今以上の経済を必要としています。

既に皆様には多大なるお力を賜り、その感謝の思いは筆舌に尽くしがたいところではありますが、今いる子供達を助け、さらに1人でも多くの子供達を助ける為に、どうかこれからも、さらなる皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。7月に入り大雨になる日も多くなっています。先日も1階の入口付近まで水が来ましたが、何とか防ぐことが出来ました。日中は暑く雨が降ると涼しくなり気温差が出る為、風邪を引きやすい状況になっているので、現在も数人の子ども達に風邪症状が出ています。また、今年はデング熱が流行しているようで、12年生のSに突然高熱が出初めて頭痛が続き、病院を受診したところ検査の結果デング熱の為入院ということになりました。学校でデング熱の為休んでいる生徒さんがSのクラスや他のクラスにもいることがわかりました。現在は熱も下がり無事に病院から退院して元気に過ごしています。子ども達が受診する子ども病院は、昨年まで孤児院の子ども達を割引対象にして頂いていたのですが、今年から新たに申請が必要となっていて、まだその申請受付が出来ていません。医療費の必要があると共に、カンボジア孤児院の毎月の運営費の不足が続いていますので、カンボジア孤児院指定ということで皆様にご支援をお願いできれば幸いです。どうぞ、よろしく願い致します。



入院しましたが、元気になった12年生のS!

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

皆様のフィリピンの子もたちに対するご支援を心から感謝致します。新学期(2024年~2025年)の学校登録が既に始まっています。子どもたちは学校が始まるのが楽しみで心待ちにしていますが、必要経費が満たされるかとても心配しています。新学期の授業は7月29日(月)から始まる予定です。教育省及び高等教育委員会は、教育の質を落とすことなく、授業日数を減らすことなく、徐々に6月から始めて3月に修了するフィリピンオリジナルの教育スケジュールに転換しようとしており、2025年~2026年の学期から実施する予定です。以前に書いたことがありますが、2月~4月は最も気温が高くなる季節で、高温のために授業が中止になったり、大雨による洪水が教師や生徒を悩ませていて、この時期の授業を避けるという狙いもあるようです。今年度の32名の就学支援の必要 \$8,164.90 (\$1=¥161換算で¥1,314,548) のために、重ねて皆様にご支援ご協力をお願いいたします。子どもたちは皆様の温かいご支援を必要としています。また各地域特に山岳部を回るために、今年こそは車を購入したいと願っています。このためにもご支援頂ければ幸いです。



ダバオで行われたファミリーデーのイベントに何人かの就学支援生が参加させてもらいました。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃のご支援に、心より感謝申し上げます。ザンビアは、相変わらず寒さが続いています。1日12時間~の停電も更に長時間化してきて、学校生活、日常生活にも多大な影響を及ぼしているのですが、慣れとは恐ろしいもので、そんな不自由な生活も徐々に受け入れつつ、子ども達と元気に過ごしています。今年10月と11月に、7年生と9年生が、進級のために非常に重要な国家試験の受験を控えているため、追い込みのために最後の頑張りをしているところです。そもそも、学校に行けていなかった子ども達を、年齢に合った学年に押し上げる努力を、児童・先生達双方が相当の努力をしてきたのですが、まだまだ読み書きさえも苦労している子ども達もいます。それでも、本人達は何とか受験に合格したいという意欲を見せており、試験日までは皆で全力を尽くしたいと考えています。さて、以前からお伝えさせて頂いたソーラーパネルですが、まだ約16万円程不足しています。これから更に活動を進めていくために、電力を確保する必要がありますので、どうぞご支援をよろしくお願い致します。



とても有名な「旅するクリエイター」ユーチューバーさんが学校訪問して下さい、家庭訪問で子ども達と交流してくれました。

松本弘子さんのイラスト



キラキラした目でご飯を食べるザンビアの男子の子たち